

賞 おめでとう ございます

金融知識普及功績者表彰

佐藤芳子さん（笠岡）



金融広報アドバイザーとして、県内各地へ出向き、さらにはメディアを活用した幅広い広報活動を通じ、金融知識の普及に貢献したとして、昨年十二月十六日、金融庁長官と日本銀行総裁より受賞されました。

佐藤さんは、平成九年四月に岡山県金融広報委員会から金融広報アドバイザーとして委嘱を受けました。自ら金融・経済に関する知識を深めるとともに、県内各地域で金融経済の情報提供や生活設計のアドバイスなどを通じて金融知識の普及と向上に努められています。

「私は今まで、自分の体験をもとに県内各地で生活設計づくりに協力させていただきましたが、お話しに行くそれぞれの地域の風習や住んでいる人の仕事・資産状況などが分かっている人と適切なアドバイスはできません。ですから、皆さんへのアドバイスは、目まぐるしく動く現在の金融情報を正確につかむことと同じで大変に難しいことなんです。」

そのほか、地元ケーブルテレビでの金銭教育ビデオの放映や、消費者団体と連携しての消費者大学、ちびっ子消費教室の開催など、積極的に活動を展開。健全な金銭感覚の広報と啓発に尽力されています。

受賞のよろこびについて佐藤さんは、「今回このような評価がいただけたのは、さまざまな地域の皆さんからのお力添えがあつてのことで、私の力だけでは決してありません。大変感謝しております。」と語っていました。

市民病院からのお知らせ

高性能8列マルチスライスCTを導入しました

市民病院では、平成16年12月にカラー三次元画像（3D）作成可能な8列マルチスライスCTを導入しました。

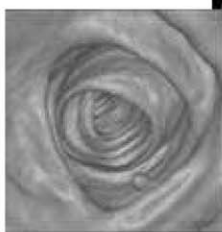
今までの装置に比べ、驚異的な撮影時間の短縮と被ばく線量の低減ができるだけではなく、最小スライス幅0.5mmという極薄スライス厚は新しい診断方向への道を拓いています。



また、あわせて導入した画像処理専用ワークステーションにより、高精度な三次元画像を作成観察すること

とができるほか、仮想内視鏡、CT血管造影、骨の形状把握など、CT診断領域を大幅に広げました。

▼肺野3D



▲仮想内視鏡

新しいCTは、患者さまの息止めの時間と回数を大幅に減少させた「人にやさしい装置」です。

CTや放射線に関する質問は、お気軽に放射線科までお尋ねください。※「CT」は全身用X線コンピュータ断層撮影装置の略称です。

問合せは

市民病院

☎ 03 2191 まで